

# **INTER COOLER** Standard Edition **SE**

“BLITZ” means the ability to progress, every performance parameter of the motor-car. Established in 1980 “BLITZ” has developed and evolved automotive.

## 取付説明書

**SKYLINE**  
**ECR33,ER34**

**BLITZ**

# この度は弊社製品を御買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

## お願い！！

- この取り扱い説明書には製品を使用する際と自動車に装着する際の注意事項が詳しく記載しております。  
よくお読みになって、正しくご使用下さい。
- 本書は、いつでも取り出して読めるように車内に大切に保管しておいて下さい。

## 装着車両可能車両と製品の仕様

□車名 : NISSAN SKYLINE  
□型式 : ECR33/ER34  
□エンジン : RB25DET  
□年式 : 1993年08月～  
□製品名称 : BLITZ INTER COOLER Standard Edition  
□製品番号 : 23100

## 製品についてのご相談先

製品についてのお問い合わせ連絡は、お電話またはFAXにて下記宛にお願いします。

- |                      |                     |
|----------------------|---------------------|
| ■連絡先 : (株)ブリツツ       | ■TEL : 0422-60-2277 |
| ■住所 : 東京都西東京市新町4-7-6 | ■FAX : 0422-60-0066 |

## はじめに確認して下さい！

- この製品は、表記リストの部品及び付属品で構成されています。不足品や不具合のある場合は販売店または弊社までご連絡下さい。
- 本製品を装着前に落としたり、装着時に無理な力を加えると装着不良で空気漏れや故障の原因になる場合がありますので十分に注意して下さい。

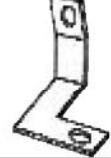
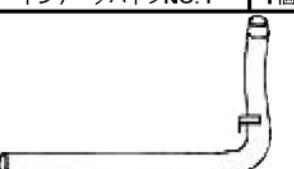
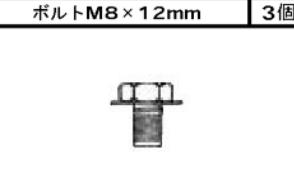
## 重要事項の確認

- 本製品はノーマル車両を基準に製作されています。社外品（純正品以外）のパーツ（パイピングKIT、プローオフバルブ、オイルクーラー等）を装着されていたり、事故歴のある車両の場合は本KITの装着ができない場合があります。
- 本製品を装着するにはバンパー等の加工作業が必要です。また、加工の際には必ず保護メガネ・軍手等の保護具を使用して安全に作業をおこなってください。
- 本製品の装着には、専門知識と加工技術、及び特殊工具が必要です。
- 本製品を装着すると、車両によりブースト圧の調整及び燃料セッティングが必要になる場合があります。
- 作業中に車が動きだしたりしない様に平坦な場所でパーキングブレーキ等をかけて確実に停止させて下さい。また、エンジンが完全に冷えてから作業を開始して下さい。
- 作業はメーカーの発刊する整備手順要領書を基本におこなって下さい。
- 装着後は日頃のメンテナンスを十分に行い、各部の緩み等をチェックし増し締めを行って下さい。
- 表記車種以外の車に取り付ける際の加工については、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書は作業終了後も紛失しないように大切に保管して下さい。
- 一般公道での走行は、道路運送車両法を守って走行してください。

## 取り付け作業者の方へ注意

- 品質には万全を期しております、KIT内アルミパイピングの中にバフ等の研磨剤が付着している事が稀にあります。  
パイプ取り付けの際には、事前に点検・洗浄を行って下さい。

**構成部品及び付属品リスト**

インターラーラーコアASSY 	1個	ブラケットA(ER34用) 	1個	ブラケットB 	2個	ブラケットC(ECR33用) 	1個
インテークパイプNO.1 	1個	インテークパイプNO.2 	1個	シリコンホースφ70-60mm 	2個	クランプφ70用 	4個
ボルトM8×12mm 	3個	ナットM8 	2個	ボルトM8×15mm 	2個	ボルトM6×8mm 	2個

## □組付作業手順□

作業者の方へお願い！！

作業が終了しましたら、本取り扱い説明書は必ずお客様に返却して下さい。

作業にとりかかる前に必ず下記の点を点検して下さい。

- 純正のホースやバンドなどの部品に変形、割れ、ひび等の劣化が生じていたら純正品の新品に交換して下さい。
- 再使用する純正のガスケット類も十分に点検して、不具合のある場合は純正品の新品に交換して下さい。

### 警 告

### 作業中の怪我・火傷

装着作業は専門の整備工場などに依頼して下さい。

★本文中の純正品とは自動車メーカーの標準装着品の意味です。

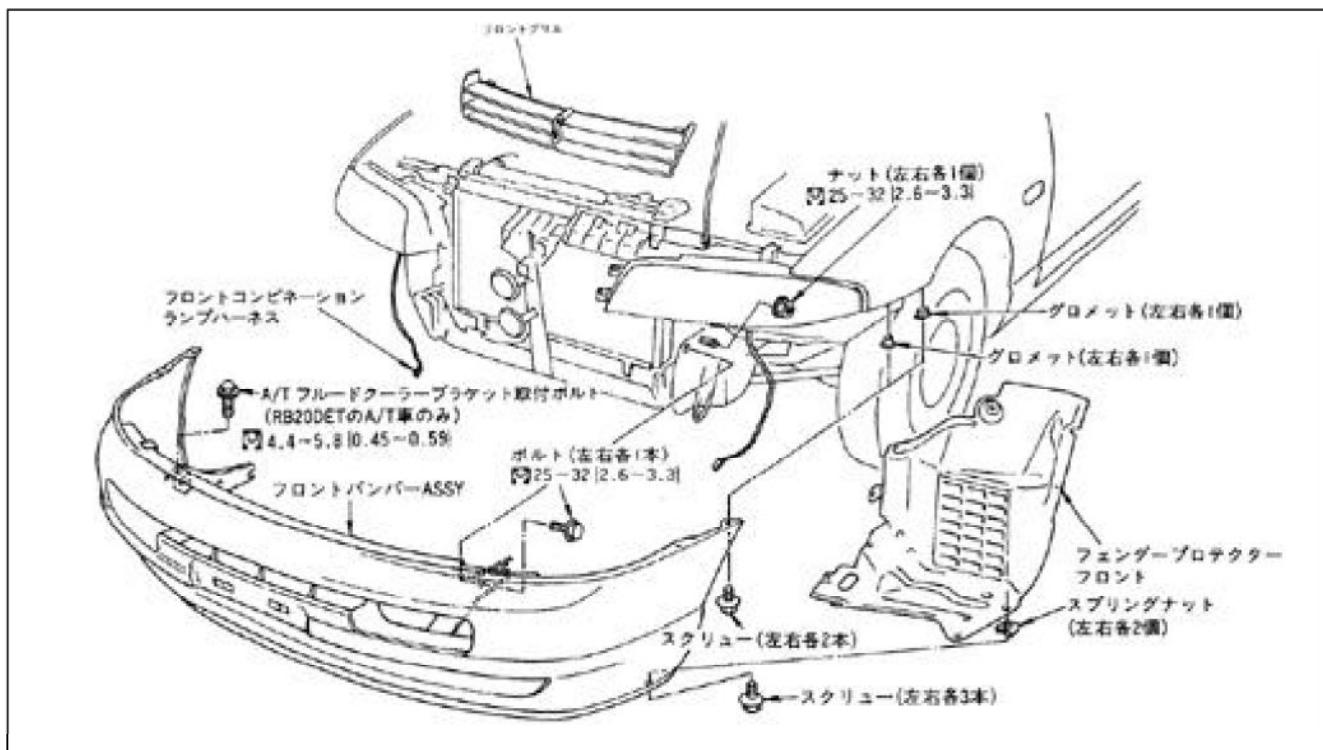
## ■ノーマルパーツ取り外し■

1. バッテリーの一端子を外してください。
2. 車両をリフトアップ（ジャッキアップ）し、フェンダープロテクター、エンジンアンダーカバーを取り外してください。  
**ECR33の場合** フロントグリルを取り外してください。
3. フロントバンパーを取り外し、バンパレインフォースを取り外してください。

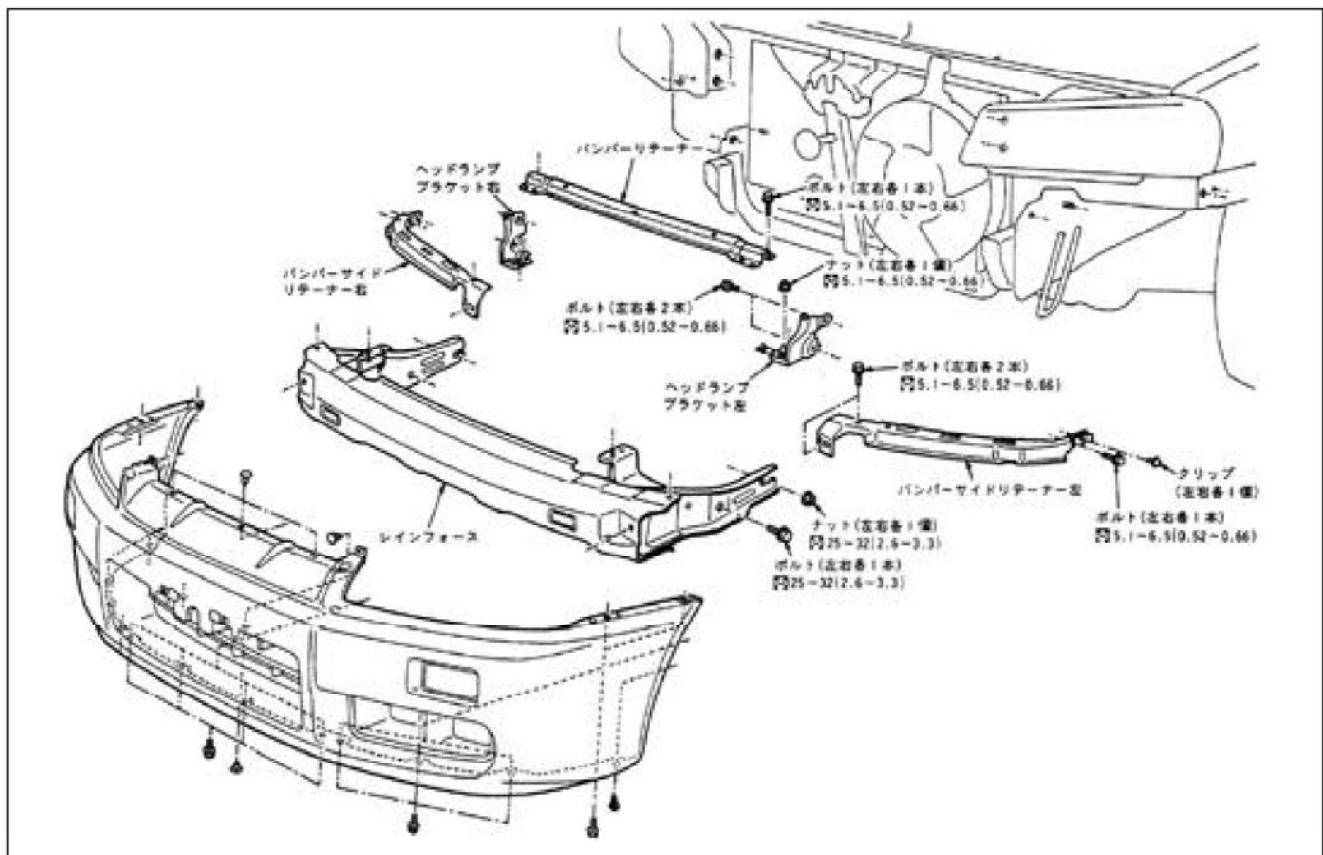
### お願い

ボルト類は再使用しますので、紛失しないよう注意して下さい。

フォフランプ装着車両はコネクターを忘れずに抜いてください。



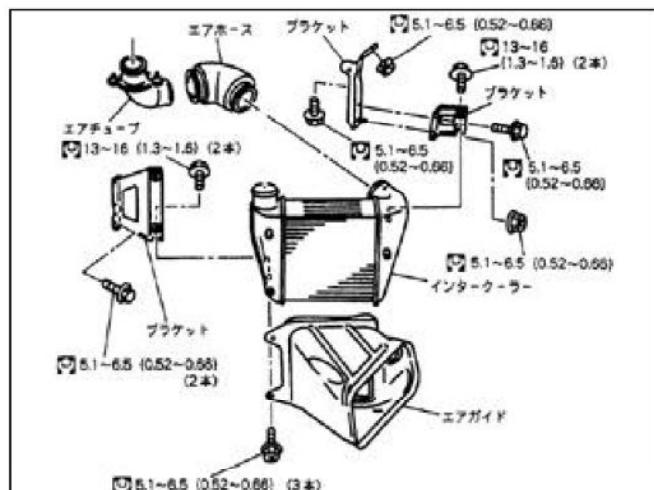
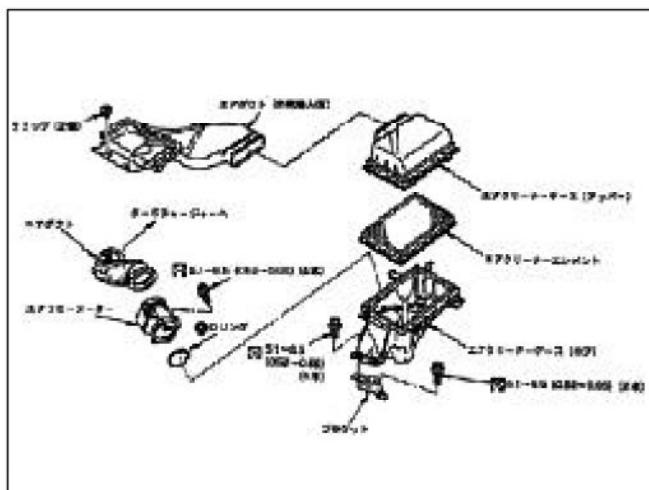
**ECR33の場合**



**ER34の場合**

4. エアクリーナー及びインターフューラーASSYを取り外して下さい。

**注 意** ゴミ、ホコリ等が入らないように注意して下さい。

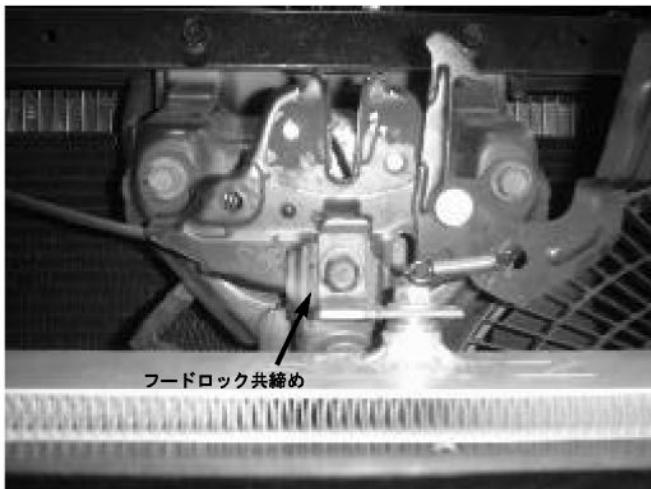


## ■キットパーツ取り付け■

### 1. インタークーラー本体取り付け

ER34は付属のブラケットA・B、ECR33はブラケットB・Cを使用してインタークーラーコASSYを取り付けて下さい。

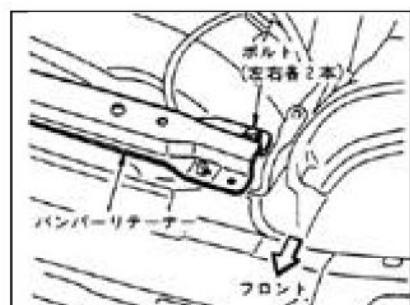
(純正ボルト及びKIT付属のボルトを使用して下さい。)



図はER34です。ECR33はブラケットCを使用してフードロックに共締めして下さい。

※インタークーラーが水平になるように調節し、ボディーの各部に干渉しないか確認して固定して下さい。

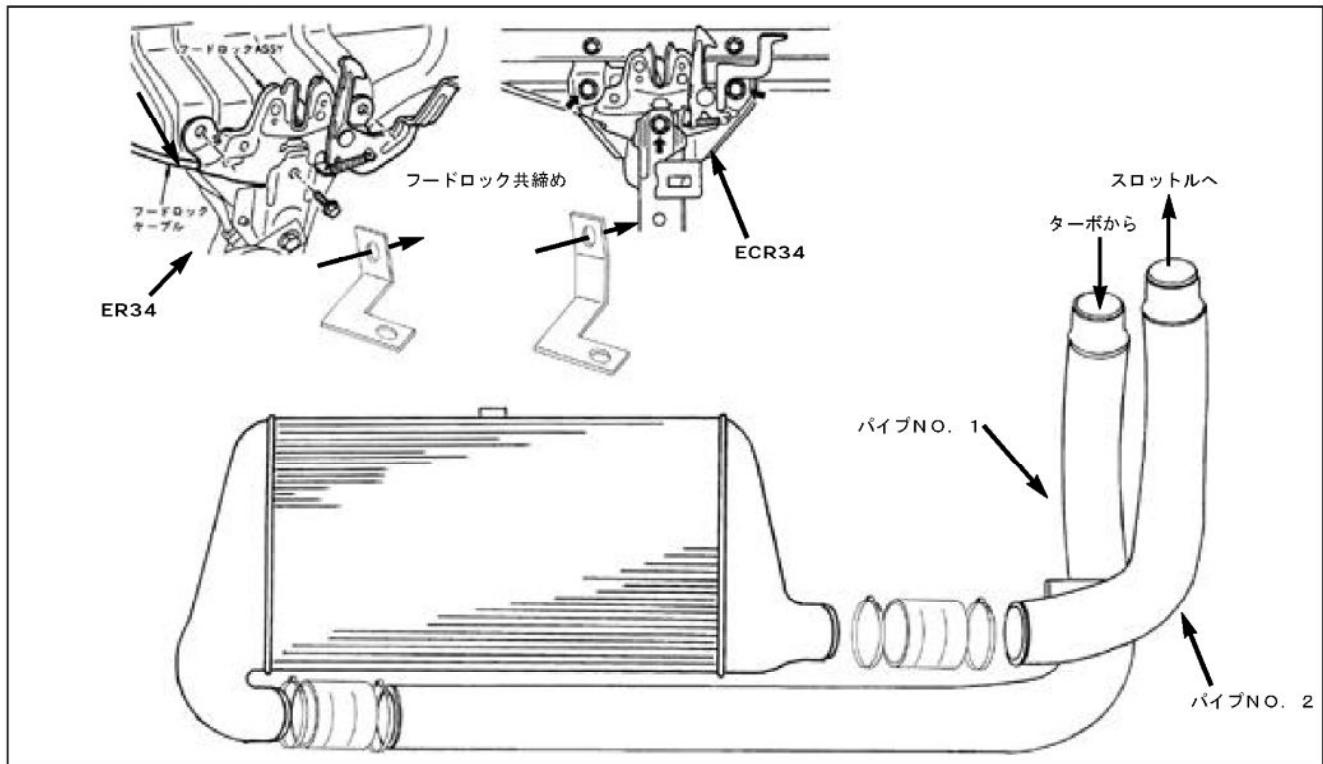
※ER34はバンパーリテナーの取り付けボルトを、KIT付属のM6×8に交換して下さい。コア本体に干渉します。



## 2. インタークーラーのパイピング

パイプ(NO.1、NO.2)を、付属のクランプとホースを使用して図のように配管して下さい。

尚各パイプにはパイプNO.と方向（ターボチャージャー～スロットルへ向かって）が記されたステッカーが貼ってあります。



※付属のボルト・ナット（M8）を使用してパイプNO.1をボディーに固定して下さい。

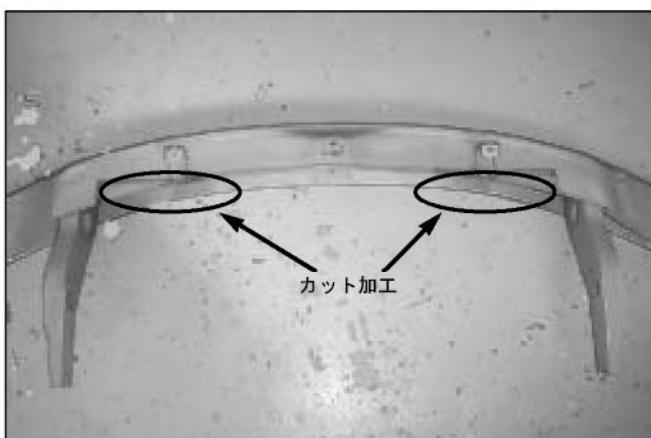
※各パイプがボディー等に干渉しないよう、調節してください。

※インタークーラー本体の位置を調整し、各パイプとの位置を調整して取り付けて下さい。

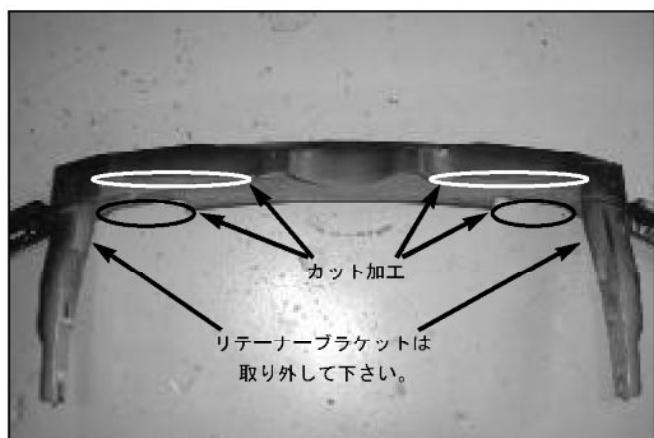
## 3. ノーマルパーツの取り付け

### (1) レインホースメントの加工

図中○部のインタークーラーに干渉する部分を切り取って車両に取り付けて下さい。



ECR33の場合

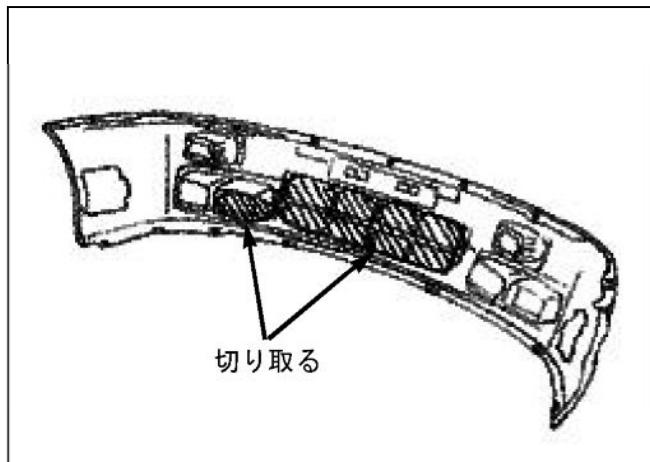
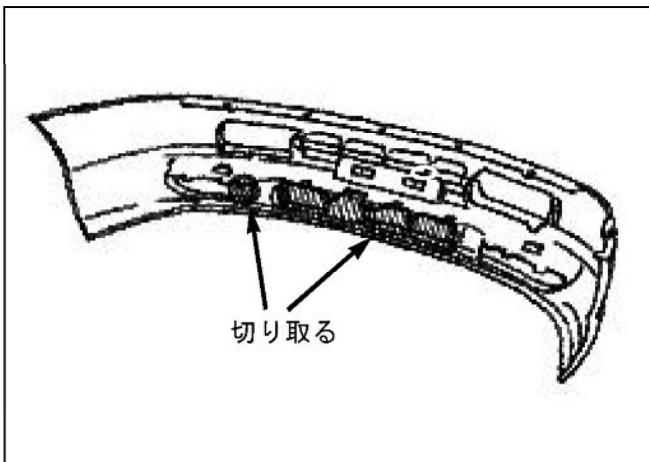


ER34の場合

**注意** 加工作業は保護具を着用し、安全に行ってください。

## (2) フロントバンパーの加工

バンパーがインタークーラー本体やパイピング類に干渉しないように斜線部を切り取って取り付けて下さい。



**注 意** 加工作業は保護具を着用し、安全に行ってください。

## 4. エンジンの始動に当たって

**必ず換気の良い場所で行ってください。**

- ヘッドライト、ターンシグナルランプが点灯するか確認して下さい。
- 各部品はしっかりと固定されているか、エア漏れはないか確認して下さい。
- インタークーラーの配管を間違えてないか確認して下さい。また、配管が確実に接続されているか確認して下さい。
- 配線・配管の取りまわしは、周囲の部品との干渉に注意して下さい。可動部と接触したり、長時間の走行で配線・配管に傷がついたり配線ショートを起こしたりすると最悪の場合は、エンジン破損の原因となります。

## 5. エンジンを停止して、エンジンアンダーカバー、フェンダースプラッシュシールドを取り付けて下さい。

以上でKITの取り付けは終了です。

**BLTZ**